

学校教育目標

『自らを切り拓く人間性豊かな生徒の育成』

高い知性を創造する能力を育む

自他を尊重する豊かな心と強い意志を育む

心身の健康を保持する実践力を育む



学校経営の方針

- (1) 生徒が安心して生活できる、安全な学校づくりに努める。【安心・安全】
 - ① いじめ問題の未然防止・早期発見と早期対応、不登校支援の推進
 - ② 安心して生活できる学級・学年集団づくりの推進
 - ③ アレルギー対応等、食の安全への指導を含めた食育の推進
 - ④ 自然災害などへの対応を含めた防災教育の推進
 - ⑤ 保護者や地域、関係機関との連携
 - ⑥ 相談活動の充実とスクールカウンセラーや相談支援パートナーとの連携
- (2) 特色ある教育課程の編成と実施に努め、生徒の「学ぶ力」を育成する。【学ぶ力】
 - ① 分かる・できる・楽しい授業の充実
 - ② TT授業・少人数指導・習熟度別指導などの工夫と充実
 - ③ 授業改善に生かす評価の充実
 - ④ 情報教育の充実・情報モラルに関わる指導の推進
 - ⑤ 特別支援教育の充実
- (3) 感動体験を創出し、生徒の豊かな心を育む教育活動を展開する。【豊かな心】
 - ① 道徳教育を中心として体験を基盤とした学習の機会を展開する
 - ② 各行事において達成感・成就感を味わう活動の展開
- (4) 生徒の心身の健康を保持し、増進する資質能力を育成する。【健やかな体】
 - ① スキー学習や体育的行事を推進し、運動に親しむ機会の充実
 - ② 健康増進に関する意欲の向上
- (5) 生徒の社会性を培い地域貢献の意欲向上に努める。【地域連携】
 - ① 一人一人が望ましい職業観を持ち、自らの生き方を選択・決定する進路指導・キャリア教育の充実
 - ② 家庭・地域・学校の連携による信頼と協力に基づく教育活動の展開
 - ③ 学校関係者評価の充実

学校経営の重点

今年度も「挨拶・マナー」「健康と体力」「他者を思いやる心」「自ら切り開いていく主体性」を学校経営の重点として取り組んでいき、生徒の縦・横のつながりも重視した教育活動を展開していくため、目指す生徒像としての「重点の基底」を以下のように定める。

2021 重点の基底

自ら【挨拶】自ら【体力】そして、共に高め合う

～自らが学校づくりの＜主人公＞であるという意識をもつ生徒～